

所 属	都市建築部	水道企業課
担 当 名	県営水道担当	内線 2495

水道事業会計

(事業名) 県営水道小水力発電設備設置事業
【県営水道の環境負荷対策の推進】

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
132,181	補助金 38,100	工事費 127,000
(前年度 6,600)	内部留保金 94,081	負担金 5,000

2 事業の背景

水道事業は、取水、浄水、送水設備の運転などに多くの電力を消費しており、自然エネルギーによる発電などを積極的に取り入れ、「環境に配慮する水道」として環境負荷対策を実施する必要がある。

このため、県営水道では平成16年度の小水力発電可能性調査（財団法人新エネルギー財団によるハイドロバレー計画開発促進調査）の結果を受け、小水力発電設備の導入を「岐阜県新エネルギービジョン」に位置付けて事業を推進することとした。

3 事業概要

環境保全の推進に向けた県有施設での先導的な取り組みとして、県営水道送水管の水圧を利用した小水力発電設備を導入する。

- ・ 施工箇所 東部広域水道事務所釜戸減圧槽流入地点（瑞浪市釜戸町）
- ・ 運転開始時期 平成20年3月（予定）

